

中部大学 国際GISセンター
アジアサマースクール in Bangkok 2014
— GISとアジアの持続的開発に関わる諸問題をバンコクで学ぼう —
8月17日（日）～8月30日（土）

集中英語強化プログラム、8月12日-（オプション）

1. 主催

中部大学国際GISセンター、アジア工科大学院（Asian Institute of Technology、AIT）

2. 対象

学部学生および大学院生。心身ともに健康な方。学内GISセミナー受講者が望ましいが必須ではありません。

GISやリモートセンシング、アジア新興国、持続的開発に関わる環境、都市や社会、天然資源管理、防災などに興味のある学生、英語授業にチャレンジしたい学生、海外の学生と交流したい学生、海外の大学での修士や博士コースへの進学を考えている学生。

※学部1年生の場合は、英語力・海外経験により審査いたします。

3. サマースクールの目的

アジアの持続的開発に関わる諸問題とGIS、さらにGISがその諸問題にどのように貢献しているかについて受講し、発展著しいアジアの現状と問題、GISのToolとしての有用性に対する認識を深めます。また、現地訪問により、アジアの急速な発展と付随する問題を肌で実感します。講義はすべて英語で行われ、英語による知識の吸収を体験しその重要性を理解します。なお、英語のレベルを考慮し、英語のサポートをプログラムに組み込みます。国際感覚や、卒業論文、修士論文での問題意識をはぐくむことを目指します。学外の外国人学生が参加予定ですので、多国籍クラスを体験できます。

4. 開催場所のAIT (Asian Institute of Technology)について

AITは1959年に設立された国際大学院大学で、世界各国から優秀な講師陣のもと、アジア各国を中心に優秀な学生が集まっている。AITは東南アジア、南アジア、アフリカ諸国からの学生、政府職員などが訪れさまざまなトレーニングを実施している実績があり、本サマースクールの受け入れ先として最適である。大学院大学として、タイ国内はもとよりアジアで高い評価を受けており講師陣の質は高い。宿泊施設、インターネット、語学サポートも整備されている。本サマースクールの講師は中部大学教員、AIT教員、国際組織、タイの政府組織の人で構成される。<http://www.ait.ac.th>

5. フライトスケジュール (例) タイ国際航空直行便の場合

8月17日 17:25 中部国際空港発 → 21:25 バンコク着

8月31日 08:15 バンコク発 → 16:10 中部国際空港着

注意事項: フライトスケジュールはあくまで1例です。

この研修期間には、試験予備日、再評価試験期間、追・再試験期間が含まれています。現在受講中の科目で、この対象となった場合には受けられない可能性があることをご理解の上お申し込みください。

6. プログラム構成

6.1 アジアの持続的な開発に関わる諸問題を学ぶ

講師による諸問題の解説

自然環境(森林とマングローブ)、歴史、都市問題、災害など

6.2 GIS やRS などの空間情報処理技術とその持続的な開発への貢献について学ぶ

講義と実習

6.3 現地見学

自然、歴史、都市問題に関連する場所の見学、タイ進出の日本企業ひとつを訪問

6.4 集中英語強化プログラム (オプション)

プログラムの直前に3-5日の集中英語強化プログラムを設定します。大学、大学院での英語授業を理解することを目的にします。(費用: 6万円程度を予定、詳細な日程は後日)

※英語力について

現地での講義はすべて英語で行われ、他国からの参加者とは英語でコミュニケーションをとります。英語力に不安のある方は春学期のPASEO受講を推奨します。

PASEOの詳細は語学センターへ。(19号館2階)

7. 費用・お申込み・問い合わせ等

- 費用: 航空運賃+保険代(約60,000円~110,000円)

※航空会社によって運賃が異なります。直行便を希望の方は最高値となります。

- 募集人員: 5名

- 申込み期限: 5月31日 6月上旬に選考試験あり。

期限までに募集人数に達しない場合は申し込み期間を延長します。

- 申し込み・問い合わせ

国際GISセンター 事務室(23号館リサーチセンター3階)

Tel: 0568-51-9959 (内線5709) (受付時間 平日9:00~16:20)

E-mail: gis@office.chubu.ac.jp